

平成27年度 事業計画書

平成27年4月1日 から 平成28年3月31日まで

特定非営利活動法人両育わーど

1 事業の計画

要望に応じ児童福祉施設の運営支援の継続と新規開拓を行う。「りょういく」サイトでのボランティア募集及び体験記事の発信に加え、施設紹介、コミュニケーションスキル向上のための研修プログラムの開発・運用を目指す。その他の活動は、これまで通り調布市内の児童福祉法に基づく放課後等デイサービス提供施設を中心に活動していく。アドボカシー事業は福祉現場からの要望に応じて対応する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 計画内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|-------------------------|---|---------------|------------------------------------|--------|----------------------------|------------|
| 発達障害児者への直接及び間接支援事業 | 次項の運営支援を主体とするため、施設と調整しながら実施。 | 週2～3回のペースで通年 | 都内の1～3社会福祉施設 | 1人 | 調布市内の社会福祉施設と利用者 50～150人 | 133 |
| 社会福祉施設への運営支援事業 | これまで行ってきた社会福祉施設の運営支援に加え、新規事業立ち上げや法人格の取得支援を担う。あわせて新規顧客の開拓も行う。 | 週2～3回のペースで通年 | 都内の1～3社会福祉施設 | 3人 | 社会福祉施設と利用者 50～150人 | 665 |
| 社会福祉施設への情報取扱支援事業 | 社会福祉施設へ情報発信の助言を行う。新規にNPO中間支援団体と社会福祉施設のコーディネートを行う。 | 週2～3回のペースで通年 | 都内の1～3社会福祉施設、当法人事務所内 | 10人 | 障害児と周囲の人々 500人 | 133 |
| 障害児者の処遇改善及びアドボカシー事業 | 社会福祉施設の要望に応じて実施予定（制度調査は継続実施）。 | 月1ペースで法制度の下調べ | 当法人事務所内 | 3人 | なし | 0 |
| 障害児者の支援者の処遇改善及びアドボカシー事業 | 知的障害者の余暇活動について話し合う行議会へ参加。その他社会福祉施設の要望に応じて実施予定（制度調査は継続実施）。 | 月1ペースで法制度の下調べ | 当法人事務所内 | 3人 | なし | 0 |
| 障害児者とその学びの啓蒙事業 | りょういくサイトでのボランティア記事、施設紹介・求人情報に続き、社員研修プログラムの開発・運用を行う。両育・「りょういく」の認知向上のためメディアへの露出を図る。 | 通年実施 | 放課後等デイサービス関連施設及び周辺住民・企業・大学、当法人事務所内 | 15人 | インターネットやSNS上の数千人とボランティア数十人 | 852 |